

当サンプル問題は、現行のシステム監査技術者試験に比べて新試験の特色である「情報技術に関する要素の強化」に対応しています。

問20 障害管理に関するシステム監査について

情報技術の進展やネットワークの高速化・大容量化などに伴って、情報システムを利活用し、業務を行う機会はますます増えている。また、生産や在庫、販売、会計などの基幹業務の情報システムは、ネットワークで相互に接続され、データ交換が行われるなど、複雑な依存関係にあることも多い。

このような状況において、情報システムに障害が発生した場合、対応が迅速に行われなければ、情報システムを利用している業務が長時間にわたり中断するおそれがある。また、発生した障害の影響が関連する業務や情報システムにまで及び、大規模なシステム障害につながることもある。さらに、システム障害の原因究明が不十分であったり、実施された対策が適切でなかったりすれば、障害の再発や類似障害の発生などのリスクもある。

したがって、情報システム部門は、システム障害の原因を究明し、速やかに暫定対応を行って復旧させるとともに、抜本的な対策を講じて実施するなど、適切に障害管理を行わなければならない。具体的な障害管理の対策としては、例えば、障害発生時の待機系への切替えなど暫定対応の実施、負荷分散装置の導入やシステムリソースの監視強化などの抜本的な対策の検討と実施などが挙げられる。

システム監査人には、情報システムの構成や運用体制などの IT 環境の特徴、具体的な障害管理の実施状況などを踏まえて、情報システムの障害管理が適切に行われているかどうかを確かめることが求められる。

あなたの経験と考えに基づいて、設問ア～ウに従って論述せよ。

設問ア あなたが関係した情報システムの目的及び概要と、経営上の重要性について、800字以内で述べよ。

設問イ 設問アで述べた情報システムの IT 環境の特徴と発生した障害あるいは想定される障害について、関連する業務及び情報システムへの影響を含め、700字以上1,400字以内で具体的に述べよ。

設問ウ 設問ア及び設問イを踏まえて、情報システムの障害管理の適切性について監査する場合、どのような監査手続が必要か。当該情報システムの IT 環境の特徴や障害管理の実施状況などを踏まえて、700字以上1,400字以内で具体的に述べよ。